

従前の様子



従前の様子 (四ツ谷駅側より撮影)



従前の三栄通り。完成時には歩道が
拡幅され、にぎわい空間を創出する



四谷駅前地区 / 東京都新宿区

四谷駅前地区は、丸の内や新宿、霞が関など東京を代表する各拠点まで 3 km圏内という「都心の中心」に位置します。現在進められている四谷駅前地区第一種市街地再開発事業は、かつて財務省官舎や区立小学校があった 2.4ha の区域で展開されています。

事業地区では、埋蔵文化財が見つかったため発掘調査が行われ、数多くの遺物や遺跡が見つかりました。その結果、四谷は江戸時代に谷を盛り土で埋めた平坦地で、江戸城外堀の完成とともにまちの原型が誕生したことが分かりました。

約 5000 m²に及ぶ緑豊かな広場空間を設けることで、歴史が刻まれた外濠の地形と緑を都市に融合させ、新しい四谷を創出していきます。

タイムトリップ



竣工イメージ (四ツ谷駅側より)

発掘された遺跡



施工中の様子 (今年 4 月撮影)

